

平成26年度事業報告

第1 はじめに

県内のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）の運営を取巻く環境は、国並びに自治体からの補助金は平成25年度と同額が確保されたものの、事業仕分け以後続く大幅な補助金削減の影響や公益法人としての予算執行に係る制約等により、弾力的な財政運営が困難な状況となっている。

一方、受注環境については、公共部門からの事業量が下げ止まりとなる中、民間部門については、景気の先行き不透明感等から事業量の回復（増加）には至らず全体として厳しい状況で推移した。

こうした中、公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）は、本格的な少子高齢社会にあつて、高齢者がその有する経験と能力に応じて地域社会で活躍する場としてのシルバー事業の活性化を目指し、「広島県シルバー人材センター連合第3次事業推進計画」（以下、「中期計画」という。）を踏まえた、平成26年度事業計画に基づき、国及び自治体並びに関係機関の理解と支援の下、県内のシルバー人材センター並びに高齢者能力活用協会（以下「活動拠点」という。）と一体となって積極的な事業運営に取り組んできた。

事業の実施にあたっては、新規事業の基盤拡大事業を踏まえ、①新規入会者の確保、②就業機会の確保と適正化の推進、③安全就業の確保・徹底を重点に効果的・効率的な事業展開に努めるとともに、委託事業のシニアワークプログラム地域事業の積極的な実施に努めた。

このうち、新規入会者の確保については、基盤拡大事業を推進する中で、あらゆる機会を通じて啓発に努め、団塊世代の65歳超えを意識した積極的な入会促進を図ったものの、新規入会者の減少傾向は続く結果となった。

また、退会者数は減少傾向となったが高い水準で推移するなど、会員数の減少には歯止めがかからず中期計画の目標達成は極めて厳しい状況となった。

就業機会の確保については、会員のニーズや就業形態の多様化に応じた新たな分野の仕事の開拓・開発への取組と併せて就業の適正化に努める中で、労働者派遣事業については受注金額、就業人員ともに大幅な増加となったが、活動拠点間でのばらつきが見られた。

安全就業の確保については、活動拠点と一丸となって会員意識の徹底と事故防止対策に取り組んだ結果、傷害事故件数は前年度から減少する見通しとなり、また重篤事故の発生もなかったが（前年度発生分1件を統計上平成26年度に計上）、引続き実効ある取組を実施していくことが重要である。

個別の事業実施状況は、次のとおりである。

第2 事業実施状況

《公1》

【シルバー人材センター事業】

高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業、並びにその他の社会参加活動を県内全域で一体的に推進する。

1 普及啓発事業 《公1》〔1〕3（1）

県内全域を対象に、シルバー人材センターの理念や事業内容を周知し、シルバー事業への理解と参加を求めるため、あらゆる機会をとらえて普及啓発活動を実施した。

(1) 広報誌「連合のあゆみ」、連合会だより「mo・mi・ji」の発刊

広報誌「連合のあゆみ」第32号及び連合だより「mo・mi・ji」を発刊、関係機関に配布しシルバー事業の趣旨、実績等の普及啓発に努めた。

- ・「連合のあゆみ」第32号 800部
- ・連合だより「mo・mi・ji」毎月 342部

(2) 普及啓発のためのポスター、リーフレット等の作成・配布

普及啓発用ポスター・リーフレットについては、会員募集と一般県民に対するシルバー事業の周知を目的としたものに区分し作成・配布を行った。

ア 会員加入促進用ポスター・チラシ

ポスター「生涯現役！豊富な知識と技がひろしまの明日をかえる」1,200部
チラシ 10,000部

イ シルバー事業周知用リーフレット

「高齢者の知識と経験を社会に生かそう」 20,000部

ウ シルバー派遣事業周知用リーフレット

「派遣事業のご案内」 10,000部

エ 就業開拓用チラシ 10,000部

(3) 全シ協が発行する「シルバー人材センター」（月刊）の購入・配布

毎月5部を購入し、関係機関を中心に配布した。

(4) 普及啓発促進月間（10月）及び「シルバーの日」を中心とした啓発活動

10月18日（土）を「シルバーの日」と定め、地域の実情に応じた美化活動・街頭宣伝活動等を通じ、地域住民に対してシルバー事業のPRを行った。

ア 公共施設等の美化、チラシ配布等の広報活動

イ 活動拠点への活動支援用品として、「手提げ袋」4,000個を配布

ウ 啓発ポスターの作成・配布

エ 活動拠点の実施計画を県政記者クラブへ情報提供 10月3日

(5) 地域の関連イベント等への積極的な参加

活動拠点のシルバーの日の行事へ連合会職員が参加した。

(10月 広島市 SC、呉市 SC、三原市 SC、尾道市 SC、大竹市 SC、安芸太田町 SC、世羅町 SC)

(6) ホームページを活用した周知・広報

SP技能系・介護系講習日程や各種のイベント情報など、ホームページによる一般の利用者への情報提供に努めた。

なお、アクセス件数は、開設以来約42,200件に達している。

(7) 図書・ビデオ等を活用した啓発

安全就業を含め、シルバー事業の啓発及び運営等の参考となる図書・ビデオを購入・整備し、必要に応じ関係方面に無料貸出しを行った。

ア 平成27年3月末のビデオ設置 99巻

イ 貸出し実績 10巻

2 就業開拓・開発推進事業 《公1》〔1〕3(3)(4)

シルバー事業の運営の基本である、会員の経験、知識、技能等を活かした仕事の確保と提供について、各活動拠点における新しい就業分野の開発拡大のため、次の事業を行った。

(1) シルバー派遣事業の運営

シルバー派遣事業については、20拠点で実施体制が整い、新たに派遣事業を実施する実施事業所は、派遣システム導入にかかる研修会を受講した。

なお、平成26年度の事業実施状況は、14事務所において受注件数263件、就業延人員35,414人日、契約金額193,320千円となっている。

○シルバー派遣にかかるシステム研修会

- ・平成26年 9月11日 場所：東広島市シルバー人材センター
- ・平成26年10月22日 場所：福山市シルバー人材センター
- ・平成27年 3月 3日 場所：安芸高田市シルバー人材センター
- ・平成27年 3月 4日 場所：三次市シルバー人材センター
- ・平成27年 3月 5日 場所：三原市シルバー人材センター
- ・平成27年 3月 6日 場所：竹原市シルバー人材センター

(2) 職業紹介事業の運営

広島労働局に提出した「シルバー人材センターが行う有料職業紹介事業の開始の届出」が平成26年10月1日に受理された。

(3) 地域ニーズ対応事業及び企画提案方式事業の実施に係る活動拠点に対する指導・援助

平成26年度地域ニーズ対応事業について、申請どおり2拠点、2事業が採択された。

地域ニーズ対応事業及び企画提案方式事業の実施件数 (件)

区分	分 野											計
	介護	環境	第一次 産業 環境	環境 教育	観光 教育	介護 子育	環境 子育	環境 介護	介護 教育 子育	観光 環境 教育	子育 環境 教育 第一次 産業	
H24	2			1					1	1	1	6
H25			1		1	1	1	2				6
H26	1	1										2
累計	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	14

(4) 福祉・家事援助サービス事業の推進に係る支援

福祉・家事援助分野の事業拡大とサービスの充実を図るため、会議・研修会等を実施した。

ア 指導員会議

(第1回)

日 時 平成26年6月20日

内 容 平成26年度福祉・家事援助サービス事業計画について

(第2回)

日 時 平成26年10月17日

内 容 平成26年度福祉・家事援助サービス研修会の内容について

イ 福祉・家事援助サービス研修会

日 時 平成26年12月11日

場 所 広島ガーデンパレス

参加者 38名

研修内容

・講演

「福祉・家事援助サービス事業の取組みについて」

福井市シルバー人材センター 介護保険事業所

所長 朝倉 由美子氏

・報告

「全シ協 福祉・家事援助サービス担当者会議の報告等」

広島県シルバー人材センター連合会 指導員 山代 佳世

ウ 活動拠点訪問・意見交換会

(9月 呉市SC)

(5) 独自事業の開発に係る支援

独自事業に係る事例の収集及び企画提案型事業に係る補助期間終了後事業継続の指導

(平成25年度末終了事業1事業)

(6) 「シルバーしごとネット」を活用した就業開拓の推進

平成26年度の問い合わせ件数は81件で、そのうち受注件数は27件、受注金額は564,389円であった。

(7) 地方自治法に定める随意契約特例条項の適用についての要請活動

例年同様、県議会議長並びに県議会警察商工労働委員会委員長に対しシルバー事業への理解と支援の拡大について、連合会役員による要請を行った。

- ・要請年月日 平成26年9月19日
- ・要請先 広島県議会議長
同 警察商工労働委員会委員長
- ・対応者 連合会：会長、副会長、常務理事、理事、事務局

3 安全・適正就業対策推進事業 《公1》〔1〕2(1)(2)及び3(2)

シルバー事業の運営にあたっては、「安全は全てに優先する」の観点から、会員の安全への意識啓発、事故防止対策に組織を挙げて取り組んだ。

また、受注する事業分野の拡大及びこれに伴う就業形態の多様化が進む中で、労働関係法令に則った就業の適正化に努めた。

【安全就業対策】

(1) 安全就業対策委員会の開催

会員が健康で安心して働くことができるための対策を策定するため、安全就業対策委員会を次のとおり開催した。

- ・安全就業対策委員会 平成26年6月4日 場所：連合会会議室

(2) 安全就業対策委員による安全パトロールの実施

安全・適正就業強化月間のみならず年間を通じて各活動拠点での安全就業対策等の取組み状況の聴取及び作業現場における安全就業確認等の現場パトロールを実施した。

巡回先活動拠点	巡回日
三原市シルバー人材センター	平成26年 7月 4日
安芸太田町シルバー人材センター	平成26年 7月15日
神石高原町シルバー人材センター	平成26年 7月16日
北広島町シルバー人材センター	平成26年 7月25日
庄原市シルバー人材センター	平成26年 7月29日
廿日市市シルバー人材センター	平成26年10月 7日
三次市シルバー人材センター	平成26年10月15日
広島市シルバー人材センター	平成26年10月16日
東広島市シルバー人材センター	平成26年10月20日
世羅町シルバー人材センター	平成26年10月24日

(3) 「安全・適正就業強化月間」を中心とする取組

連合本部・活動拠点における平成26年度安全・適正就業強化月間の取組みとして、次の会議・研修会を実施し安全・適正就業にかかる取組の徹底を図った。

ア 安全・適正就業推進員会議の開催

日 時 平成26年6月30日

開催場所 メルパルク広島

参加者 42名

事例発表 「適正就業の取組みについて」

公益社団法人庄原市シルバー人材センター

事務局次長 堀内 司 氏

公益社団法人廿日市市シルバー人材センター

事務局次長 松浦 博 氏

公益社団法人世羅町シルバー人材センター

理事長 中山 清春 氏

報告・説明

・平成26年度 安全・適正就業強化月間の実施計画について

・平成25年度 シルバー人材センターにおける事故発生状況の分析
について

・適正就業にかかる労働局の指導・調査について

分散会 「適正就業の取組みについて」

イ 安全就業担当職員研修会

(広島会場)

日 時 平成26年7月14日

場 所 広島ガーデンパレス

参加者 61名

研修内容

・講演 「高齢者の健康対策について」

県立広島病院

総合診療科 副部長 広沢 秀泰 氏

リハビリテーション科 作業療法士 上満 亮太 氏

・発表 「重篤事故発生後の取組みについて」

府中市シルバー人材センター 事務局長 落合 成彦 氏

・平成25年度事故発生状況の分析

(福山会場)

日 時 平成26年7月22日

場 所 広島県民文化センターふくやま

参加者 47名

研修内容

・広島会場と同じ

- (4) 「活動拠点」における安全・適正就業対策の相談・支援
活動拠点の安全・適正就業対策を支援するため、安全等の啓発を行った。
- (5) 「ヒヤリ・ハット体験事例集」の発行
「ヒヤリ・ハット体験事例集」を1,000部作成、活動拠点に配布し安全就業対策に努めた。

【適正就業対策】

- (6) シルバー事業の意義を遵守した「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」への就業の確保
就業形態が多様化する中で、就業実態に応じた請負・委任又は労働者派遣による契約の明確化により会員の適正就業を確保するため、活動拠点に対する個別指導・援助を実施した。
- (7) シルバー派遣の適正な運営
事業の適正・円滑な実施を図るため、相談・指導を行うとともに「派遣元責任者講習会」に連合会及び活動拠点の職員が受講した。
- ア 個別相談の実施
適正就業の確保に係るシルバー派遣事業について、年間を通じた相談・指導を実施した。
- イ 派遣元責任者講習の受講
- | | | |
|--------------|---------------------|----|
| ・平成26年10月24日 | 場所：ホテルアウリーナ大阪 | 4名 |
| ・平成26年12月12日 | 場所：(財)福岡県中小企業振興センター | 9名 |
- (8) 職業紹介事業の適正な運営
職業紹介事業の適正な運営を図るため、相談・指導・研修会を行うとともに、「職業紹介責任者講習会」に連合会及び活動拠点の職員が受講した。
- ア 個別相談の実施
適正就業の確保に係る職業紹介事業について、年間を通じた相談・指導を実施した。
- イ 実務担当者研修会の実施
- | | |
|------|---|
| 日 時 | 平成26年9月12日 |
| 場 所 | 広島ガーデンパレス |
| 参加者 | 29名 |
| 研修内容 | |
| ・講演 | 「有料職業紹介事業について」
広島労働局 職業安定部 需給調整事業課
課長 福原 眞二 氏 |
| ・説明 | 「有料職業紹介事業の実務について」 |
- ウ 職業紹介責任者講習の受講

- ・平成26年11月18日 場所：(財)福岡県中小企業振興センター 9名
- ・平成26年12月19日 場所：ホテルアウイーナ大阪 2名

4 研修事業 <公1> [1] 3 (4)

事業の活性化と適正な運営を確保するため、連合会及び活動拠点の役職員を対象とする研修会を開催するとともに、関係機関主催の研修会等へ参加した。

(1) 役職員研修会

日 時 平成26年6月12日
 場 所 ホテルセンチュリー21 広島
 参加者 58名
 講演 「シルバー人材センターの課題」
 NRI 社会情報システム株式会社 兼永 敏博 氏

(2) テーマ別・業務別役職員研修会

実務担当者研修会（再掲）

日 時 平成26年9月12日
 場 所 広島ガーデンパレス
 参加者 29名
 研修内容
 ・講演「有料職業紹介事業について」
 広島労働局 職業安定部 需給調整事業課
 課長 福原 眞二 氏
 ・説明「有料職業紹介事業の実務について」

(3) 全シ協主催の研修会等への参加

- ・シルバー派遣実務担当者研修 1名
- ・生涯現役社会活躍応援事業実務担当者会議 1名
- ・第1回新任事務局長研修 1名
- ・福祉・家事援助サービス担当者会議 2名
- ・安全・適正就業指導員会議 1名
- ・就業機会拡大推進研修 1名
- ・第3回 いきいきフォーラム 1名

(4) 中国ブロック役員・職員研修会の開催及び参加

ア 実務担当職員交流研修会

日 時 平成26年9月29日～30日
 場 所 広島ガーデンパレス
 県内参加者 連合会6名、活動拠点40名
 基調講演 「これからのシルバー人材センター事業」
 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会
 事務局長 末竹 正男 氏

イ 役職員交流研修会

日 時 平成26年11月27日～28日
場 所 広島ガーデンパレス
県内参加者 連合会6名、活動拠点115名
基調講演 「シルバー人材センターに期待されていること」
厚生労働省 職業安定局 雇用開発部 高齢者雇用対策課
課長補佐 倉永 圭介 氏
講 演① 「シルバー人材センターの監査を実施して」
赤羽公認会計士事務所
公認会計士・税理士 赤羽 克秀 氏
講 演② 「シルバー人材センターの現状と課題」
公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会
業務部長 福島 孝 氏

5 活動拠点の運営等に関する指導・援助活動 《公1》〔1〕3(4)

(1) 個別指導の実施

指導対象活動拠点	訪問日
安芸高田市シルバー人材センター	平成26年11月12日
府中市シルバー人材センター	平成26年11月19日
竹原市シルバー人材センター	平成26年12月 8日
庄原市シルバー人材センター	平成26年12月16日
江田島市シルバー人材センター	平成27年 1月 9日
尾道市シルバー人材センター	平成27年 1月13日
大竹市シルバー人材センター	平成27年 2月16日

(2) 意見交換会の実施

必要に応じ、活動拠点を訪問し、運営等に関する意見交換を実施した。

(3) 業務検討会議及び情報交換会の開催（県内ブロック別）

北部ブロック（4/23）、西部ブロック（4/25）、東部ブロック（4/28）

6 調査研究事業 《公1》〔1〕3(3)

(1) 県内で事業活動を行う事業所、団体等を対象とした調査の実施

地域の企業等における高年齢者の人材ニーズにかかる「高年齢者の雇用・就業に関するアンケート調査」の実施及び「結果報告書」を作成・配布した。

(2) 事業実施状況の把握・分析及び事業概要等の統計調査の実施

活動拠点の事業実績を調査分析した「シルバー人材センター事業報告書」及び「事業概要」を作成・配布した。

7 センター設置促進事業 《公1》〔1〕3(1)

未設置地域を解消し、あまねく県民のシルバー事業への参加が可能となるよう、広島労働局及び広島県と連携し国庫補助団体(センター)への移行を含めた支援に努めた。

《公2》

【シニアワークプログラム地域事業】

高齢者の技能開発を中心とした雇用就業支援を行うことにより、高齢者の雇用・就業機会の確保を図るとともに、地域社会における労働力需要に応える。

1 高年齢者等の雇用・就業支援事業【委託事業】 《公2》〔1〕

高齢者の雇用就業機会の確保を目的とした「シニアワークプログラム地域事業」(以下「地域SP事業」という。)を広島労働局から委託を受けて実施した。

(1) 業種別事業主団体等に対する高齢者雇用の啓発

- ・ 20事業主団体を個別訪問し、高齢者雇用の有効性について理解を求めるとともに、地域SP事業への積極的な参加と協力を依頼した。併せて、20事業主団体に対しての会議等を活用して、高齢者雇用促進の重要性・必要性の理解を深めるよう要請した。
- ・ 事業主団体傘下の延べ1,524事業所を訪問・電話等で啓発、技能講習や面接会への参加を勧奨するとともに、求人情報の収集を行った。
- ・ 地域SP事業の周知用ポスター、パンフレット、リーフレット等を作成し、行政機関、ハローワーク、事業主団体、活動拠点等の協力を得て、掲示や配布を行った。また、関係市町等の広報誌への掲載を依頼した。

(周知・広報用資料)

- ・ リーフレット「技能講習のご案内」(3種類) 40,000枚
- ・ パンフレット「技能講習のご案内」 10,000枚
- ・ ポスター「技能講習開催」(4種類) 1,800枚
- ・ 新聞広告等 24回

(2) 求人・求職者に対する事業の周知・広報及び雇用就業情報の提供・相談の実施

- ・ 技能講習の科目ごとの募集要項を作成し、地域SP事業の周知・広報に努めるとともに、受講者の募集を行った。
- ・ 高年齢者の人材ニーズ等のアンケート調査及びハローワークとの連携により確保した求人情報を求人一覧表として取りまとめ、就職ガイダンスや面接会で活用した。
- ・ 事業登録者に係る求職者情報一覧表を作成し、求人者に提供をした。
- ・ 連合会に相談窓口を設置し、事業主の求人に対する相談や高年齢者の技能講習の受講や就職についての職業相談を実施した。

(3) 事業登録者への導入支援の実施

- ・ 雇用就業機会確保推進員等による事業登録者との面接相談を基本に、キャリア・コンサルティングを実施し、登録者の希望する仕事や収入、勤務時間とのマッチングを図り、効果的な導入支援を実施した。
- ・ 事業登録者に対して、「就職ガイダンス」を開催し（30回）、登録者の雇用・就業に対する希望条件の明確化や職業能力等の自己分析力の向上、新しい分野での活躍を促した。

(4) 技能講習の実施

講習実施状況は、次のとおり。

区分	講習名	回数	募集人員	受講者数	修了者数
1	マンション管理員講習	7	185	151	148
2	警備保障業務講習	3	60	34	29
3	オフィスクリーニング講習	2	40	26	24
4	緑化メンテナンス講習	4	90	91	89
5	果樹剪定講習	1	20	12	12
6	室内メンテナンス講習	1	20	14	13
7	フォークリフト講習+はい作業安全衛生講習	3	60	46	43
8	介護職員初任者講習	7	155	133	122
9	ガイドヘルパー+同行援護講習	5	120	104	103
10	福祉用具専門相談員講習	2	60	45	41
11	福祉住環境講習	3	80	52	48
12	子育て支援講習	2	40	30	27
13	調理補助講習	5	120	114	111
合計		45	1,050	852	810

(5) 雇用就業機会確保推進員の設置

高年齢者の雇用に関する専門的知識を有する者を雇用就業機会確保推進員として1名配置し、以下の業務に従事させた。

- ・ 導入支援に関わる業務、職場体験先の開拓、雇用・就業機会の開拓、ハローワークとの情報交換等での連携、未就業者へのフォローアップを実施した。

(6) ハローワーク主催の管理選考への協力・連携

講習修了者の就職を支援するため、講習会終了後、ハローワークの実施する管理選考について事業主団体、広島労働局及び活動拠点との協力の下、職業相談・紹介等を実施した。

(管理選考の実施状況)

- ・ 開催回数 40回
- ・ 就職者数 105人

(7) フォローアップの実施

講習修了者のうち、管理選考等で就職に至らなかった者について、次回面接会への参加案内を行うほか、個別に修了者と相談の上、ハローワークへの誘導を行った。

(8) シニアワークプログラム事業中央指導受託者に対する協力

中央指導受託者が実施した指導会議へ出席(2回)、好事例の提供を行った。この他、中央指導受託者からの調査等の依頼に協力した。

《法人事業》

1 総会及び会議の開催

[定款に基づく会議]

会議の名称	開催年月日	内 容 (決議事項のみ抜粋)
臨時理事会	平成 26 年 4 月 23 日	事務局長の交替について
第 1 回 定時理事会	平成 26 年 5 月 26 日	平成 25 年度事業報告及び収支決算について 平成 26 年度定時総会の開催について 「有料職業紹介事業の運営に関する規程」の制定について
定時総会	平成 26 年 6 月 12 日	平成 25 年度事業報告及び収支決算について 当連合会の定款の変更について 役員を選任について 会長に対する権限委任について
臨時理事会	平成 26 年 6 月 12 日	会長、副会長及び常務理事の選任について
第 2 回 定時理事会	平成 26 年 9 月 19 日	平成 26 年度収支予算の補正について
第 3 回 定時理事会	平成 27 年 3 月 25 日	平成 26 年度収支予算の補正について 平成 27 年度事業計画について 平成 27 年度収支予算について 会長に対する権限委任について 従たる事務所の移転について シルバー派遣事業手数料規程の改正について

〔その他の主催会議〕

会 議	開催年月日	内 容	場 所
第1回 事務局長会議	平成26年6月18日	広島労働局からの指示・説明 広島県からの指示・説明 「都道府県シルバー連合事務局長 会議」の伝達ほか	広島ガーデン パレス
第2回 事務局長会議	平成27年2月13日	「都道府県シルバー連合事務局長 会議」の伝達ほか	広島ガーデン パレス

* 平成26年9月12日に開催された「都道府県シルバー連合事務局長会議」の内容については、平成26年10月30日付け連合会事務局長名文書により伝達した。

〔他機関主催会議・研修会への出席〕

主 催	開催年月日	内 容
中国ブロック 連合協議会	平成26年4月22日・23日	会長・事務局長会議
	平成26年9月29日・30日	実務担当職員交流研修会
	平成26年11月27日・28日	役職員交流研修会
広島労働局	平成26年12月15日	広島県高年齢者就労促進連絡会議
広島県	平成26年12月19日	公益法人に係る研修会
	平成27年1月28日	定期提出書類に係る研修会

2 事業推進計画（中期計画）の進捗管理

第3次事業推進計画策定委員会開催状況

会議等	開催年月日	内 容
第6回委員会	平成26年8月22日	活動拠点の取組状況 目標達成状況について ・機能強化推進事業 ・基盤拡大事業 シニアワークプログラム地域事業について

事業報告の附属明細書

平成26年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。